

核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する要望決議について

本市議会は、核兵器の廃絶と恒久平和実現に関し、市に要望するため、別紙のとおり決議するものとする。

平成22年3月25日 提出

提出者	周南市議会議員	小	林	雄	二
賛成者	周南市議会議員	青	木	義	雄
		形	岡		瑛
		金	井	光	男
		兼	重		元
		田	村	勇	一
		長	嶺	敏	昭
		西	田	宏	三
		西	林	幸	博
		古	谷	幸	男
		米	沢	痴	達

(別 紙)

## 核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する要望決議

唯一の被爆国である我が国にとって、核兵器の廃絶と恒久平和実現は、国民の心からの願いである。

周南市は、戦争をなくし平和な社会を実現することを基本として、市民の生命と安全を守るため、いかなる国のいかなる核兵器に対してもその廃絶を求め、平成17年6月に非核平和都市を宣言している。

また、平成21年12月に平和市長会議に加盟し、同会が示す「ヒロシマ・ナガサキ議定書」に賛同し、平成22年1月に署名を行ったところである。

このことをもっと市民に訴え、核兵器の廃絶と恒久平和実現のため、周南市としてより積極的な取り組みかつ具体的な行動を起こすよう強く要望する。

以上、決議する。

平成22年3月25日

山口県 周南市議会